



ロータリーの未来は THE FUTURE OF ROTARY
あなたの手の中に IS IN YOUR HANDS

.....国際ロータリー第2660地区 ■吹田江坂ロータリークラブ.....

SUITA ESAKA ROTARY CLUB

CLUB WEEKLY BULLETIN

創立年月日／1990.2.27 事務所／〒564-0063 吹田市江坂町1丁目23番101号(大同生命江坂ビル12F)
TEL06(6821)0222 FAX06(6821)0206 E-mail:esaka-rc@lake.ocn.ne.jp

例会場／新大阪江坂 東急イン・3F 〒564-0051 吹田市豊津町9番6号 TEL06(6338)0109 例会日／毎週火曜日 12:30~13:30
会長：渡辺忠雄 幹事：西本健二 会報委員長：速見憲

2009年8月18日 第918回例会(第917号)

○○ 本日の例会 ○○

今週の歌 「日も風も星も」

卓話 「私の職業」

小笠原 史朗 会員

○○ 次回例会のお知らせ(8月25日) ○○

卓話 「私の職業」

加藤正樹 会員

前回〔8月4日〕例会記録

会長の時間

渡辺会長

皆様、こんにちは。

昨日、気象庁は近畿地方の梅雨明けを発表しましたが、平年より15日も遅いそうです。暑い日が続きますが熱中症などにからないように十分ご自愛下さい。

今日は会員増強月間です。当クラブの5年後、10年後を考え魅力あるクラブ、また活気のあるクラブに、そして楽しく充実したクラブライフが送れるよう3年以内に純増10名の目標に向って会員皆様の知人友人の中から是非、新会員のご紹介をお願いしたいと思います。

幹事報告

西本幹事

ガバナー月信8月号、回覧します。

8月11日(火)は、例会休会です。次回は8月18日(火)です。クラブ事務局は8月10日の週は、お休みです。ガバナー事務所もお休みです。
バッヂ、上着、着用願います。

出席報告

榎谷委員長

【8月4日】

在籍会員 42名 (内出席規定適用免除者 9名)
出席会員 32名 (内出席規定適用免除者 4名)
ホームクラブ出席率 86.49%

7月14日のMUを含む出席率 92.11%

ニコニコ箱

成松会員 入会させて頂きました。

今後もよろしくお願い申し上げます。

小笠原会員 結婚記念日のお花ありがとうございました。

本日分 6,000円

累計 210,000円

8月お誕生日

10日 八橋志夫 会員

13日 西村義博 会員

13日 内田正 会員

28日 田中茂晴 会員

8月ご夫人お誕生日

13日 小谷デスリー 様

20日 木元恵津子 様

21日 庄瀬敬子 様

プログラム委員会

新井 委員長

以前週報にもお知らせさせて頂きましたが、今年度は、より、新会員を始め会員相互の親睦を計る為に、従来の卓話の時間をさき、「私の職業」というタイトルで全会員を対象に5分程度のお話しをして頂く事になっています。会員手帳の順番で5人から6人ずつお話しして頂きますが、当日欠席された方は、次回にお願い致しますので、よろしくお願ひ致します。

会員増強推進特別委員会 橋本副委員長
本日例会終了後、江坂東急イン3階メイプルルームにて、会員増強推進委員会を開催いたしますので、ご出席下さい。

卓話

「会員増強月間に因んで」

橋本 豊 広報委員長

渡辺会長の本年度方針にもございますように、「増強は永遠のテーマです。クラブ運営の基盤です。全会員の理解と協力を推進して頂きたい」と述べられております。ロータリー文献『再・ロータリー隨想』の中にも有りましたが、現在吹田江坂RCのみならず、世界的規模で会員減少傾向が有ると、そしてロータリー活動の活性化を推進するために、会員減少傾向に歯止めをしなければなりませんと。退会の防止を含む会員増強が拡大の努力とともに、現在私どもが於かれている急務の重要作業となっていることは言うまでも有りません。前八橋会長が全靈で取り組まれて來た会員増強を本年度も更に推し進めて行きたいと思います。その上から八橋委員長の下、5年未満の会員で作る7名の会員増強推進委員会なるものを設置させて頂きました。渡辺会長が「単年度で純増2名、3年で純増10名以上」と述べられています。ゆえに3年後は10年前の会員数50名台に乗せることができます。非常に夢多き会員増強だと思います。またこの会員増強推進委員会は本年度から3年の任期で長期的に会員増強に取り組んでいく為の委員会でもあります。それと委員会構成で何故5年未満の会員が委員会に配属されたかと言いますと、特に入会後5年未満の比較的若い会員に退会が顕著に作用するとの報告が為されている点からも、退会者防止の意味合いも含まれております。また先輩諸兄の知恵と知識をお借りして、新会員が飛び回って勉強させていただくと言う構図も考えましてこのような委員会構成とさせていただきました。

話を委員会設置から会員増強の本題に戻させていただきますが、グラフにもありますように2年目の入会者が8名、6年目の入会者が9名の会員数が最高の57名となり、微増減を繰り返しながら現在会員数が42名となり、創立時の会員数とほぼ同じとなつてするのが現状です。この現状からも分かりますようにとにかく、とにかく絶対に会員増強が必要なのです。前年度4名の新会員が無ければ創立時の40名をきっていたかもしぬなかったのです。2年目と6年目の当時会長であられました米谷会員と田口会員に、当時の拡大についてお聞きしたところ、お二方

とも特別何をしたと言うことも無く、会員皆が拡大をしなければとの認識のもと8名もの増強が有ったとお聞きいたしました。誰かがやるのでは無く、ここにいらっしゃる全会員にかかっているのであります。私がお話するより、ここで昨年度R.I.李会長主催の会員増強会議のDVDを見ていただきたいと思います。内容につきましては色々ご意見が出るかとは思いますが、あくまでも参考としてご覧いただきたいと思います。

(R.I.会長主催 会員増強会議ダイジェスト版の
更に抜粋DVD鑑賞)

前回お話いたしました紹介状がテーブルの上にございますので知人・ご友人・親戚でも結構ですので書きいただきますようお願いいたします。もし本日無理な場合は、期限を書かせていただきありますので、そこにのみでも結構ですので、ご記入お願いいたします。

(紹介状記入…1分ほど)

最後に、「ロータリーの目的は、ロータリー精神を体得した人を一人でも多くつくり。奉仕の理想を実践して、住み良い社会を築くことにあり、ロータリーがその発展と存続を願う限り、会員増強は永遠に求められるテーマです。」ので、一人でも多くの会員増強に、ご協力お願いいたします。

年 度	入 会	退 会	会員数
創立時			40
1990. 2. 28 ~ 1990. 6. 30	1	0	41
1990. 7. 1 ~ 1991. 6. 30	5	3	43
1991. 7. 1 ~ 1992. 6. 30	8	1	50
1992. 7. 1 ~ 1993. 6. 30	3	2	51
1993. 7. 1 ~ 1994. 6. 30	5	2	54
1994. 7. 1 ~ 1995. 6. 30	3	4	53
1995. 7. 1 ~ 1996. 6. 30	9	5	57
1996. 7. 1 ~ 1997. 6. 30	3	5	55
1997. 7. 1 ~ 1998. 6. 30	4	4	55
1998. 7. 1 ~ 1999. 6. 30	0	5	50
1999. 7. 1 ~ 2000. 6. 30	1	5	46
2000. 7. 1 ~ 2001. 6. 30	1	1	46
2001. 7. 1 ~ 2002. 6. 30	2	4	44
2002. 7. 1 ~ 2003. 6. 30	5	1	48
2003. 7. 1 ~ 2004. 6. 30	1	5	44
2004. 7. 1 ~ 2005. 6. 30	1	1	44
2005. 7. 1 ~ 2006. 6. 30	0	1	43
2006. 7. 1 ~ 2007. 6. 30	1	2	42
2007. 7. 1 ~ 2008. 6. 30	1	3	40
2008. 7. 1 ~ 2009. 6. 30	4	2	42